デジタル メディア システム 800シリーズ

オペレータ及び製品の安全ガイド

日本語版
2007 年 11 月 発行
Copyright © 2007, 3M.
All Rights Reserved.

目次

概要

はじめに....4
安全にお使いいただくために....4
使用環境条件....4
注意事項....4
製品保証について....7
FCCクラスA準拠について....7
ECCクラスA準拠について....7
製品構成....8
製品説明....9
各部の名称....9

据付およびシステムセットアップ

金属マウンティングプレートの取り付け....10
本機の壁掛け作業....11
システムセットアップ....12

保守

投影用交換ランプの交換....14
ランプ時間のリセット....15

付録

Digital Media System 800 シリーズ 仕様....16

© 3M 2007. All Rights Reserved.

はじめに:

このたびは３M製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。

安全にお使いいただくために:

この３M™デジタルメディアシステム 800 シリーズをご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

この３M™ デジタルメディアシステム 800 シリーズは屋内用で、通常のオフィスや会議室等での使用を対象にしております。なお、一般のご家庭での使用および子供の使用は対象としておりませんので、ご注意ください。

使用環境条件:

・温度範囲：16℃～29℃
・相対湿度：10%～80%

注意事項:

下記の注意事項は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害を未然に防止するためのものです。

安全に関する重要な事項ですので、必ず守ってください。

注意事項は次のように定めています。

⚠警告	回避できない場合、死亡または重傷および物的損害が生じる可能性がある、潜在的に危険な状態を示します
⚠注意	回避できない場合、軽微または中程度の負傷および物的損害が生じる可能性がある、潜在的に危険な状態を示します

警告：危険電圧

注意：熱面－高温ランプ

警告または注意

© 3M 2007. All Rights Reserved.

⚠警告

・危険電圧に伴う危険の回避：
- ランプ交換説明書に明記されているもの以外のネジを外さないでください。
- プロジェクターは、接地されたコンセントに接続してください。
- 温潤環境では使用しないでください。屋外では使用しないでください。
- 電源ケーブルは、損傷したときは交換してください。
- 日常的なランプ交換以外は、プロジェクターの改造や修理をしないでください。修理は当社指定の修理業者のみが行うようにしてください。ユニット内部には、映写用ランプモジュールの他に、ユーザーが修理できる部品はありません。
- 電源ケーブルを改造しないでください。
- プロジェクターを使用しない時、ランプの交換および清掃時は、電源ケーブルを抜いてください。
- 水などの液体をプロジェクターの内部に入れないでください。
- 付属の電源ケーブルは、本器以外の電気機器には使用しないでください。
- 電源プラグを電源に接続の際は、アース接続を先に行ってください。
- 電源プラグを外す場合は、上記と逆の手順で行い、最後にアース線を外してください。

・危険電圧および火災に伴う危険の回避：
- 適切な定格の延長ケーブルをご使用ください。ご質問がある場合は、電気の専門家にご相談ください。

・ランプカートリッジの熱面に伴う危険の回避：
- ランプ交換する前に、少なくとも 45 分間待ってランプアセンブリを冷ましてください。

・のどの詰まりに伴う危険の回避：
- 電池を子供やペットの近くに置かないでください。

・水銀による環境汚染に伴う危険の回避：
- Hg：本製品のランプには水銀が含まれています。ランプは、地方自治体または地域の法律に従って廃棄してください。

・ランプの破裂に関係する危害に伴う危険の回避：
- ランプが破裂した場合、修理は当社指定の修理業者に修理を依頼してください。破裂したランプの修理をユーザーが行うことはできません。
- 破裂したランプの破片に触れた場合、手をよく洗ってください。
- ランプの破裂が発生した場所の換気をしてください。ランプは、高圧および高温で動作します。

・危険電圧、および衝撃、および転倒、および強烈な可視光線に伴う危険の回避：
- 本プロジェクターを使用する際は、周囲の子供に注意を払ってください。

・設置に関する危険の回避：
- プロジェクターの取り付けまたは取り外しは、常に 2 人以上で行ってください。

・衝撃および挟まれることに伴う危険の回避：
- 同梱または指定の壁取付金具のみを使用してください。
- 全ての取扱説明書に注意深く従ってください。
- 取付金具が強固な構造にしっかりと固定されていることを確認してください。
- ネジが、壁取付板に正しく固定されていることを確認してください。

© 3M 2007. All Rights Reserved.

⚠警告

・衝撃に伴う危険の回避：
- 平坦または水平な平面状でのみ使用してください。
- 振動、移動または衝撃の危険性の傾向がある構造上で使用しないでください。
- 投影アームに力を掛けたり重さを加えたりしないでください。

・プロジェクターに関係する種々の災害に伴う危険の回避：
- 設置およびご使用の前に、製品安全ガイドに記載されている安全情報を全てお読みになり、ご理解の上、順守をお願いします。

・無線妨害に伴う危険の回避：
- この製品は、クラス A の製品です。国内環境において、本製品は、ユーザーが適切な対策を講じることを要求され得る無線妨害を引き起こす場合があります。

⚠注意

・鋭いもの、ランプの初期故障、水銀への暴露等に伴う危険の回避：
- ランプモジュールは壊れやすいので、常に注意して取り扱ってください。
- ランプ交換のメッセージが表示されたらランプモジュールを交換してください。
- ランプモジュールの交換には、使用済みのランプモジュールを使用しないでください。

・挟まれることに伴う危険の回避：
- 位置が可変のアーム調整リングを留めたり外したりするときに注意してください。

・爆発および液漏れする電池から出る化学物質に伴う危険の回避：
- リモコンは単 4 電池でのみご使用ください。
- 電池のプラス（＋）端子とマイナス（－）端子の向きは、リモコンにあるマークに従ってください。
- 電池を長期間リモコンに入れたままにしないでください。
- 電池を加熱、分解、短絡、再充電したり、火または高温に晒したりしないでください。
- 電池が液漏れした場合、目や皮膚に付かないようにしてください。
- 使用済みの電池と未使用の電池を混ぜて使用しないでください。

・転倒および衝撃に伴う危険の回避：
- 電源ケーブルおよびデータケーブルは、人がつまずかないような位置に置いてください。

・電池の化学物質および鉛による環境汚染に伴う危険の回避：
- 使い切った電池および製品構成部品は、地方自治体および地域の規制に従って廃棄してください。

商標

3M は、3M Company の登録商標です。その他の商品名や社名は、当該各社の職標、商標、登録商標です。

© 3M 2007. All Rights Reserved.

製品保証について：

本製品の保証期間は、ご購入日から 1 年間です。
保証期間内に正常な使用状態（取扱説明書その他の注意書きに従った使用状態）で故障した場合には、お買上げの販売店または弊社本支店に修理依頼して頂ければ弊社の責任で無料修理いたします。
ただし、保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
⑴本書のご提示がない場合。
⑵本書にお買上げ年月日、お客様名、お買上げの販売店名の記載がない場合、および字句を書き替えられた場合。
⑶使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または改造や不当な修理による故障および損傷。
⑷お買上げの輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
⑸火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、塩害、公害や異常電圧などによる故障および損傷。
⑹業務用等への長時間使用、車輌・船舶への搭載などにより使用された場合の故障および損傷。
⑺消耗によるランプ（お買上げ日から 90 日もしくは使用時間 180 時間以内のどちらか早い場合を除きます）・付属品などの交換。

：

FCCクラスA準拠について

本機は、無線周波数エネルギーを発生、使用し、さらに放射することが可能であり、取扱説明書に従わずに、取り付けて使用する場合、無線通信に有害な混信を引き起こすことがあります。本機は、FCC（米国連邦通信委員会）規則第 15 章の B 項－商業環境で動作させるときにこのような混信に対して適切な保護を提供することを目的とするーによるクラス“A”のコンピュータ機器に関する規制要件に基いて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されました。本機を住宅地域で使用する場合、ユーザーが、自分の費用で解消方法を採ることが必要になる混信を引き起こす恐れがあります。

ECCクラスA準拠について：

本製品は、EMC（Electro Magnetic Compatibility：電磁両立性）に対する 89/336/EEC（European Economic Community：ヨーロッパ経済共同体）に則って試験を行い、その要求を満たしています。

© 3M 2007. All Rights Reserved.

製品構成:

３M™ デジタルメディアシステム 800 シリーズの製品構成は次のとおりです。不足しているものがありましたら、販売店にご連絡ください。

１．デジタルメディアシステム 800 本体
２．リモコン（単４電池２個付き）
３．電源ケーブル（4.5m）
４．コントロールパネル
５．オペレータおよび製品の安全ガイド
６．画像調整ガイド

注意： 付属の電源ケーブルは、本器以外の電気機器には使用しないでください。

梱包材の保管:

３M™ デジタルメディアシステム 800 シリーズの修理等で発送する場合に備えて、梱包箱を保管して置いてください。

オプションアクセサリー

スペアランプ

品名:DMS800LK (100V, 230W)

Stock No:78-6969-9880-2

© 3M 2007. All Rights Reserved.

製品説明:

３M™ デジタルメディアシステム 800 シリーズには、金属ハライドランプおよびデジタル光プロセッサー（DLP）技術が使われており、超高輝度画像を映します。

３M™ デジタルメディアシステム 800 シリーズの特長は次のとおりです。

１．0.7 ｲﾝﾁ DDR DMD 投影システム

２．Vikuiti™ 長接近投影（SCP）技術

３．VGA/SVGA/XGA/SXGA/MAC/(UXGA) PC 互換

４. NTSC/PAL/SECAM/コンポジット/S b/構成要素（YPbPr/YCbCr）/SDTV（480i、576i）/DETV（480p、576p）/HDTV（720p および 1080i）ビデオ互換、1670 万色表示

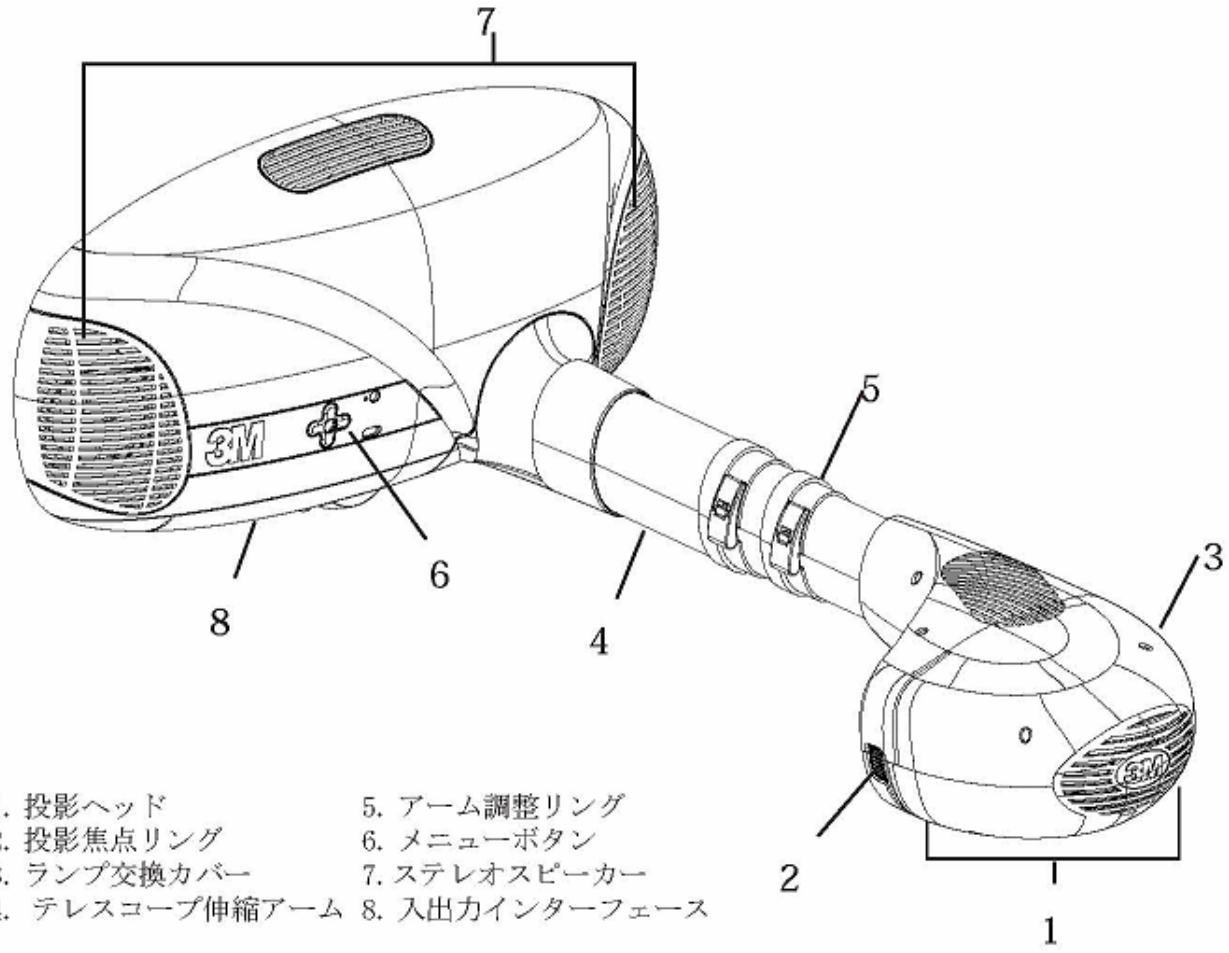
５．自動映像同期（自動－トラッキング／周波数／位置調整／ソース検出／位相検出）

６．ユーザー設定の自動保存

７．内蔵型 20W スピーカー２個

８．コンパクト P-VIP ランプの熱に対する保護タイマー

各部の名称:



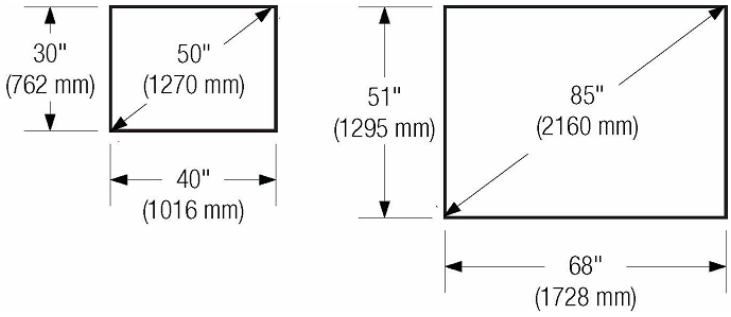
1. 投影ヘッド
2. 投影焦点リング
3. ランプ交換カバー
4. テレスコープ伸縮アーム
5. アーム調整リング
6. メニューボタン
7. ステレオスピーカー
8. 入出力インターフェース

© 3M 2007. All Rights Reserved.

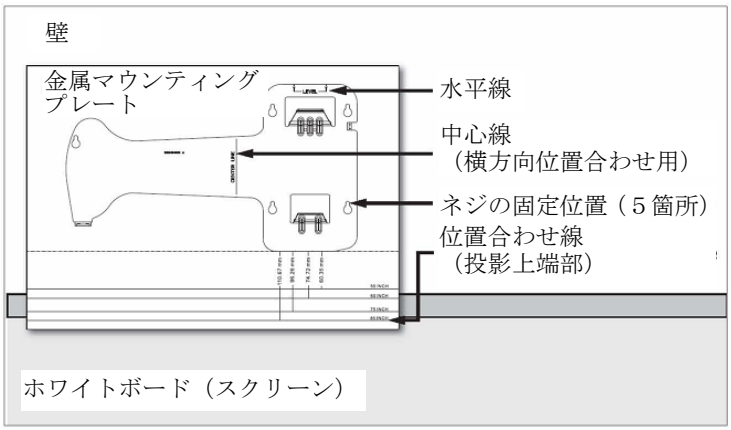
金属マウンティングプレートの取り付け：

1．本器を設置する位置を設定する台紙を使用してください。

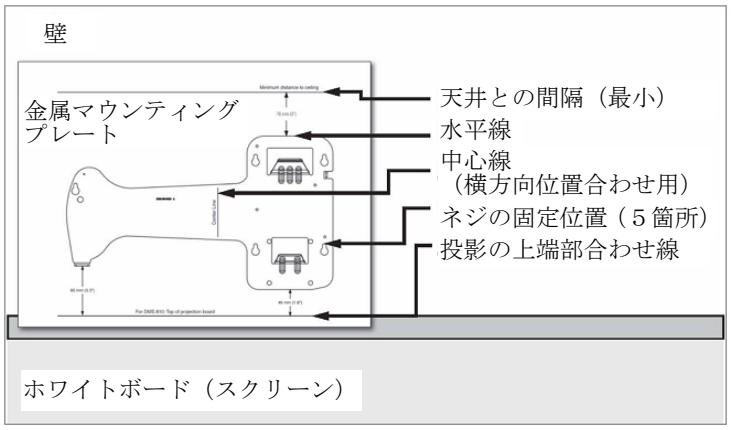
2．ホワイトボードを組み立てます。スクリーンサイズを決めるために、85 インチ（2160mm）線および 50 インチ（1270mm）線の２本の横線があります。スクリーンサイズは、ホワイトボードを 85 インチ線に合わせると 85 インチになり、50 インチに合わせると 50 インチになります。



3．（DMS800 および DMS815）
投影する壁の投影部分に台紙を付けてください。この際、台紙の中心線は投影幅の中心に合わせてください。
台紙の水平線が水平になっていることを確認してください。
壁に５個の固定ネジの取付け位置の印を付けて、台紙を取り除いてください。



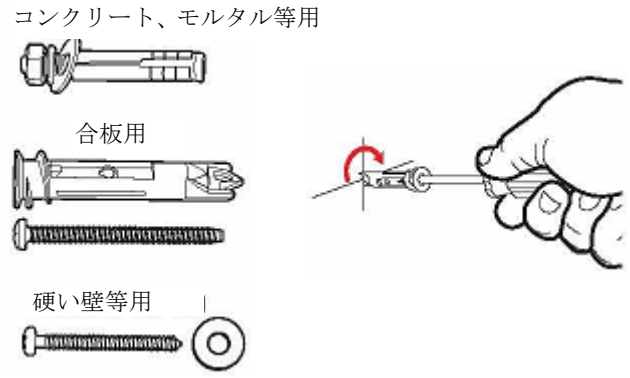
4．（DMS810 のみ）
ホワイトボード上に DMS810 の取付け金属マウンティングプレートを置きます。この際、台紙の中心線は投影部の中心に合わせてください。ブラケットは天井から少なくとも 76mm（３インチ）空けてください。壁に５個の固定ネジの取付け位置の印を付けたら台紙を取り除いてください。



© 3M 2007. All Rights Reserved.

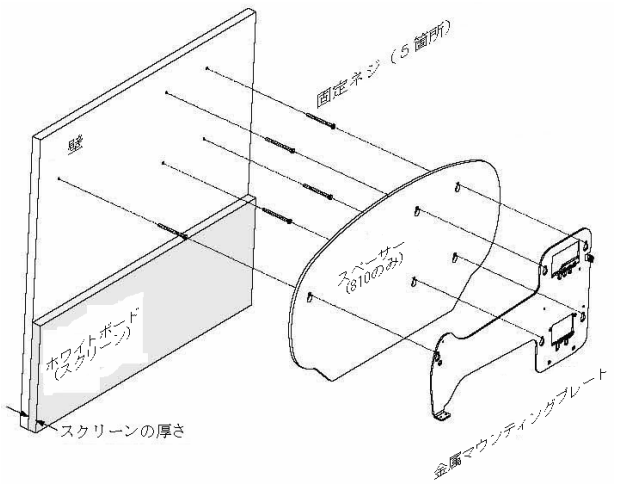
5．本体を固定する壁の状態に合わせて、適切なアンカー又はネジを使用してください。なお、壁に印を付けた位置にアンカー又はネジを取り付ける際は、必要以上にきつく締めないでください。

注意：
固定する壁の強度が十分に得られない場合、壁を補強してください



6．（DMS810 のみ）
壁にスペーサーを取り付けてください。
なお、スペーサーの数はスクリーンの厚さによって異なります。

スクリーンの厚さ	スペーサーの数量	固定ネジの長さ（コンクリートの壁に設置する場合）
13～25mm（0.5～1”）	0	51mm（2”）
13～25mm（0.5～1”）	1	
13～25mm（0.5～1”）	2（最大）	57mm（2.25”）



7．金属マウンティングプレートを取り付けます。

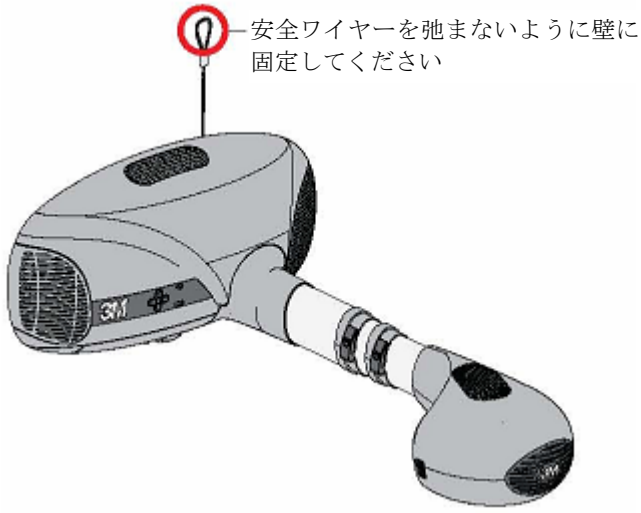
本機の壁掛け作業：

1．金属マウンティングプレートのフックに本体を取り付けます。
この際、錠ピンがしっかり留まるように取り付けてください。

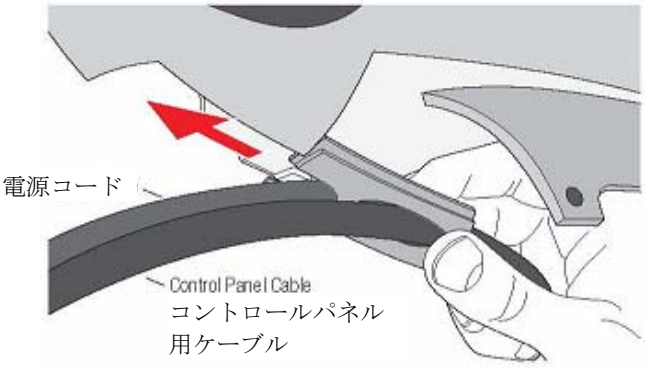
© 3M 2007. All Rights Reserved.

2. 二人以上で本体を軽く押し上げて、本体が金属マウンティングプレートにしっかりと取り付けられていることを確かめてください。

3. 安全ワイヤーを取り付けて、壁に固定してください。

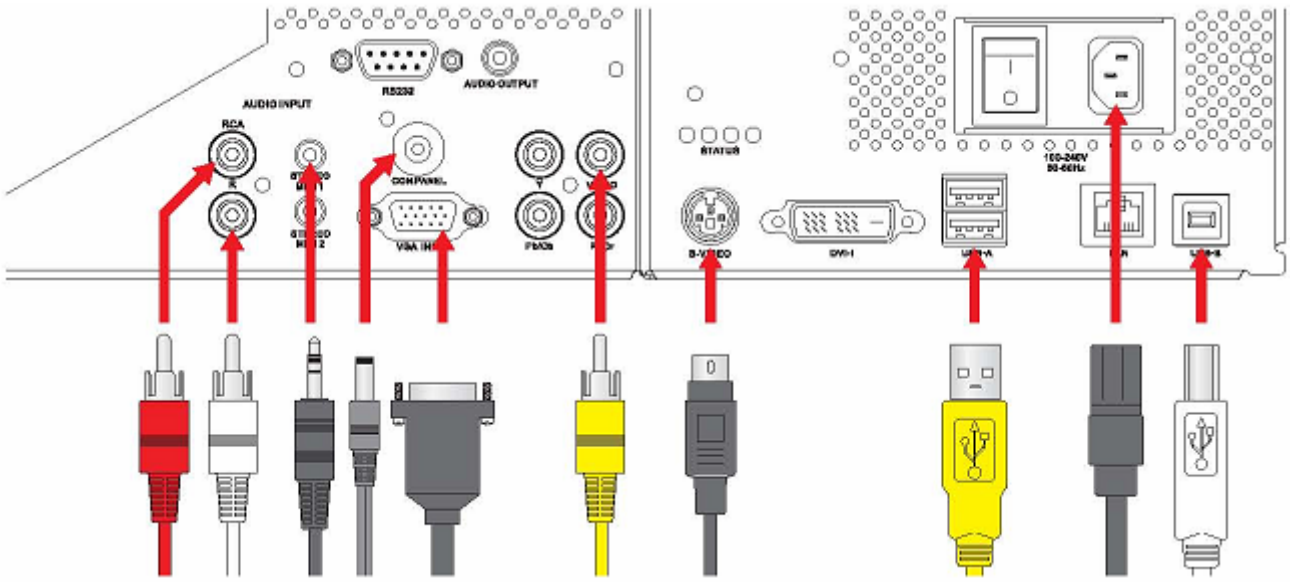


4. 本体の左下のスロットにコントロールパネルケーブルタブをスライドさせてください。



システムセットアップ:

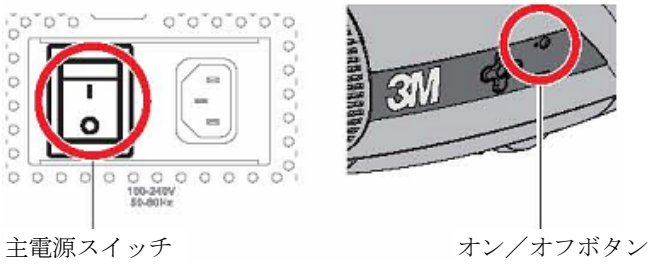
1. コントロールパネルに各ケーブルを接続してください。



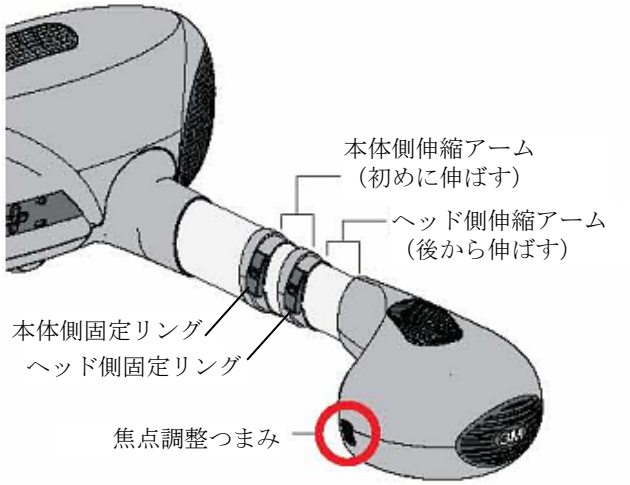
© 3M 2007. All Rights Reserved.

2. （DMS815 のみ）
インタラクティブ機能を使用するため eBeam ソフトウエアのセンサー用ポッドを付けてください。

3. 本体の電源スイッチを入れます。



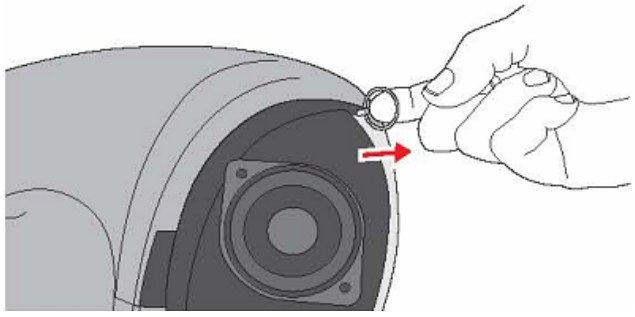
4. 適切な投影サイズを設定するため、伸縮アームの長さを調整してください。
まず、アームの本体側固定リングを緩めた後、ヘッド側固定リングを締めてください。つぎに本体側伸縮アームを伸ばして本体側固定リングを締めてください。必要に応じて、ヘッド側伸縮アームの長さを同様に調整してください。



5. 焦点調整つまみでピントを合わせてください。

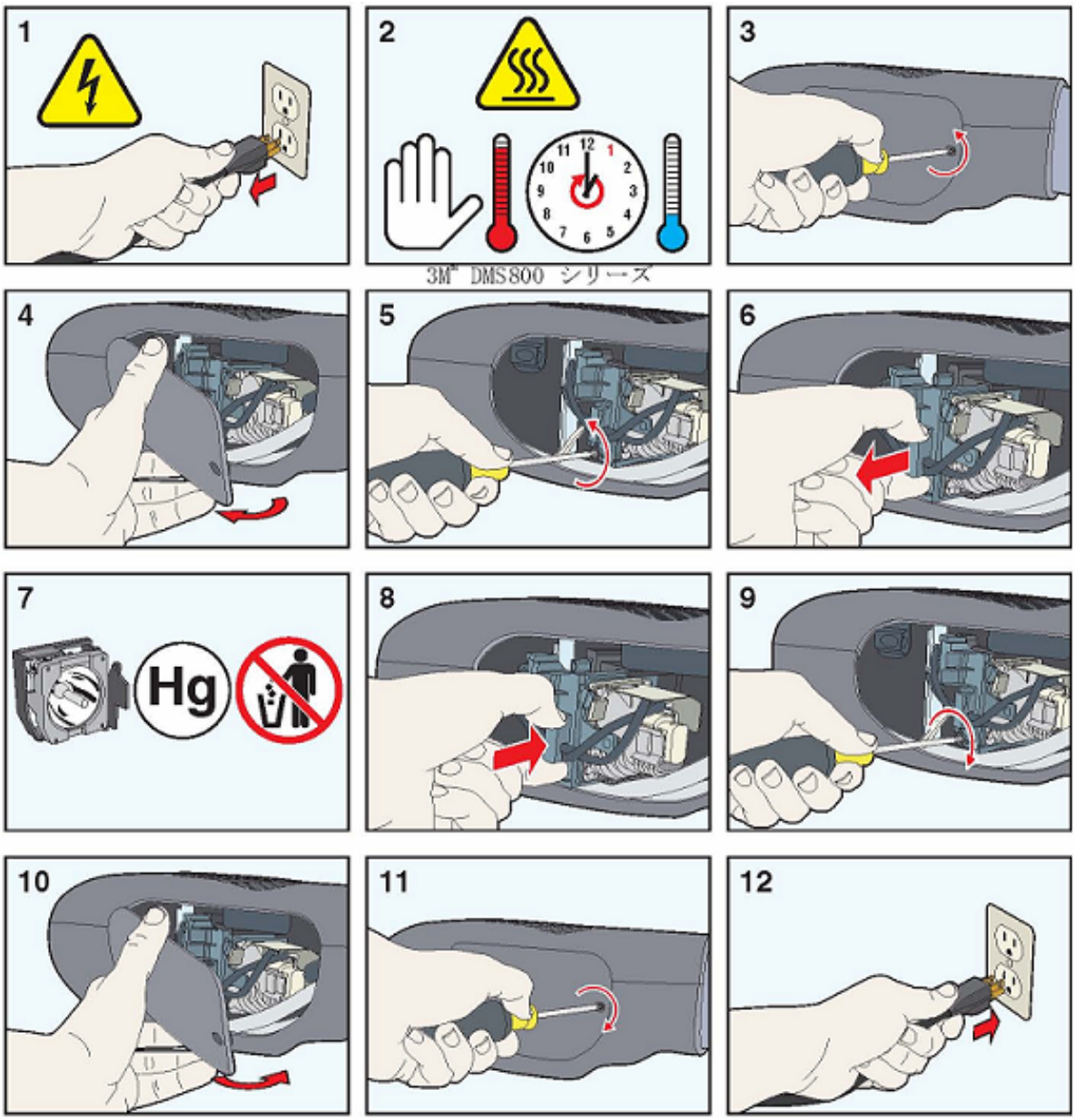
6. スクリーン上の投影位置を調整するときは、別冊「デジタルメディアシステム 800 シリーズ　画像調整ガイド」を参照してください。

7. 本体を壁から取り外す際は、右のスピーカーのカバーを取り外し、錠リングを引き出してください。その後、本体を注意しながら持ち上げてください



© 3M 2007. All Rights Reserved.

投影用ランプの交換:

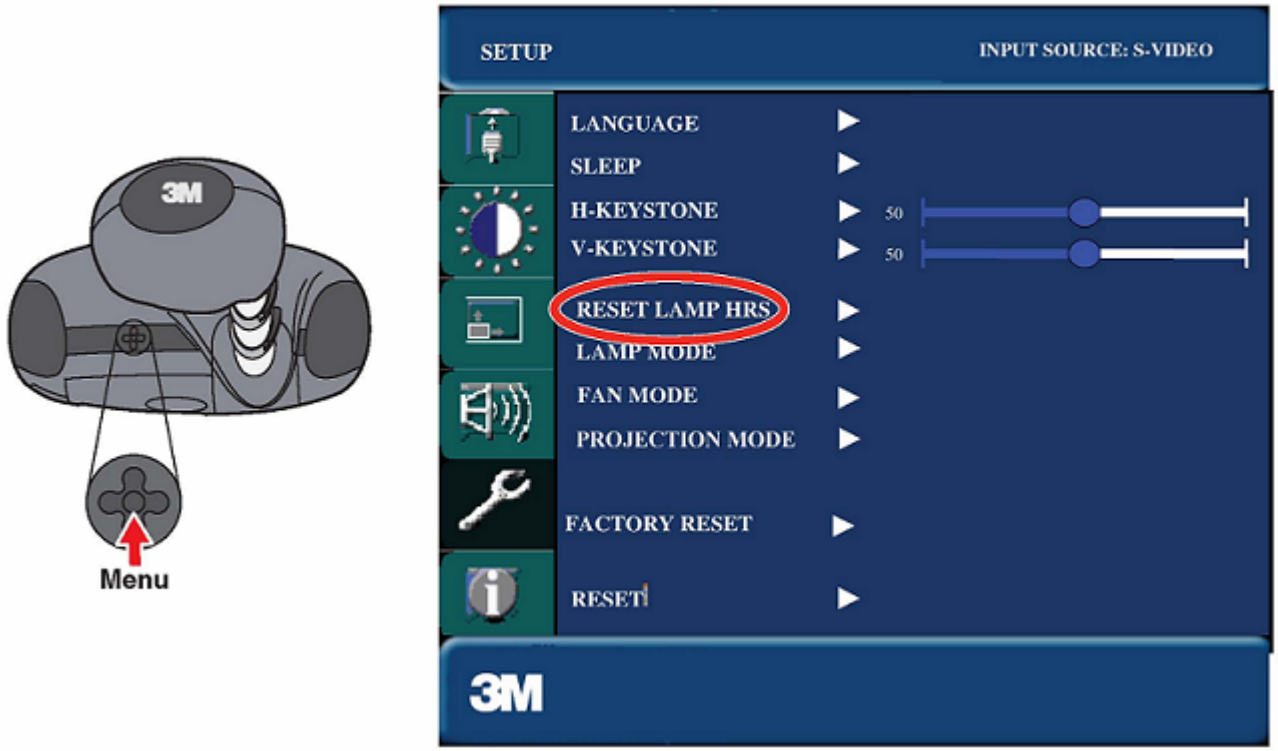


①本機の電源を OFF にして電源コードをコンセントから抜きます。
②ランプの熱が冷めるまで 45 分ほどお待ちください.
③ドライバーでランプハウジングカバーのネジを緩めます。
④ランプハウジングカバーを開きます。
⑤ランプカートリッジのネジを緩めます。
⑥ランプカートリッジの金具を持ち、手前に引き出します。
⑦ランプには水銀が含まれます。処分は地域の環境保護条例に従って行ってください。
⑧新しいランプカートリッジを取り付けガイドに合わせて挿入します。
⑨ランプカートリッジのネジを取り付けます。
⑩ランプハウジングを閉じます。
⑪ランプハウジングカバーを閉じてネジを締めます。
⑫電源コードを差込み電源を ON にしリモコンによりランプ交換後の使用時間をリセットしてください。

© 3M 2007. All Rights Reserved.

ランプ時間のリセット:

1. ランプ交換後、本体の電源を入れます
2. リモコンまたは本体のMenuボタンを操作してランプ時間のリセットを行ってください。



 © 3M 2007. All Rights Reserved.

付録

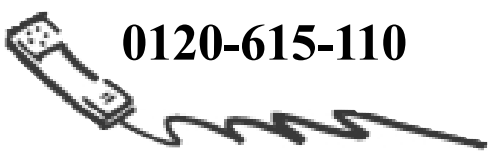
3M™ Digital Media System　仕様

		DMS800 プロジェクションタイプ	DMS810&815 インタラクティブタイプ
表示サイズ		50～85インチ可変	
イメージサイズの調整		テレスコープタイプのアームによるポジション変更	
表示縦横比		4：3 及び 16：9	
投影方式		DLP™Texas Instruments社製	
DLP®チップ	チップ対角線サイズ	0.7インチ（18mm）	
	ピクセル数	標準XGA（1024×768）／最大SXGA（1280×1024）	
カラー		1677万色（24-bit True カラー）	
コントラスト比		1300：1	
本体寸法		320mm（高さ）×610mm（幅）×880～1300mm（奥行 アーム最小～最大）	
質量		15kg	
ビデオ互換性		NTSC／PAL／SECAM／SDTV／EDTV／HDTV	
コンピュータ互換性		VGA／SVGA／XGA／SXGA／Mac	
入出力端子	コンピュータ入力	アナログRGB:15-pin mini D-sub	
		デジタルRGB:DVI-D, アナログRGB:DVI-I w/Adapter	
		Audio:3.5mmステレオミニジャック	
	ビデオ入力	コンポーネントビデオ:RCA×3	
		S-Video:ミニDIN 4-pin	
		コンポジットビデオ:RCA×1	
	オーディオ出力	ステレオミニジャック	
	RS-232Cポート	9-pin D-Sub	
	マウス・エミュレーション	—	USB
	ネットワーク	RJ45	
電源		AC100V, 50/60Hz, 6.0A	

© 3M 2007. All Rights Reserved.

重要

3M社の製品に関係する記載、技術情報、推奨事項等は、信頼に足ると思われる情報に基づいていますが、その正確性あるいは完全性を保証するものではありません。お客様はご使用に先立ち本製品を評価し、お客様の用途への適合性をご判断ください。お客様の用途に関わる危険性および責任は、お客様が全面的に負うものとします。本製品に関係する表明で3M社の最新の刊行物に記載されていないもの、あるいはお客様の注文書に記載されている、相反する表明は、3M社の権限ある役員が署名した契約書により合意する場合を除き、効力を有しません。



0120-615-110

http://www.mmm.co.jp/vsd/media_systems
e-mail: visual@info.mmm.co.jp

住友スリーエム株式会社　ビジュアルシステムズプロジェクト部
〒158-8583　東京都世田谷区玉川台2-33-1